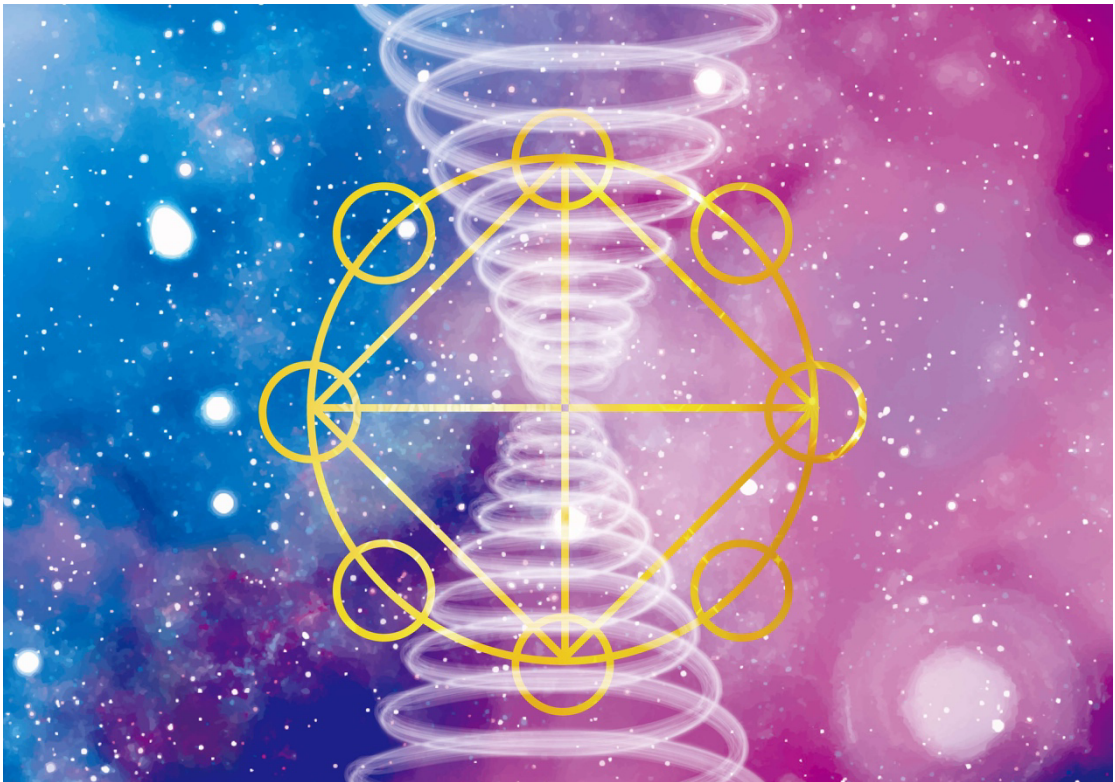


★超次元★

カタカムナ音伝カード マスター養成講座



宇宙の法則エヴァンジェリスト・啓

STEP 3 量子場チャネリング

<量子場チャネリングとは>

情報世界の情報を共有する場所に周波数を合わせることです。

あくまでも自分の世界に現れているのは、自分の量子場にあるものしかありません。

それは、他人に対してもそうです。
他人のエネルギーの一部が共振したものが、あなたへ電気信号として現れています。

「チャネリングするテーマに周波数を合わす」という意識を持って、自分のジャッジメントを手放しハイヤーセルフに委ねることが大事です。

当たらないと恥ずかしい、
当てなければ！
解決策を見つけなきゃ！

等の波動は手放し、必要なことが起きるのだと信頼してください。

また、こんなはずではない、これではだめだ！などと、自分の願望以外のものを却下するのはNGです。出てきた情報を素直に受け取りましょう。

<チャネリングをする前に必ず行う>

- ① 解除
身体を緩める(練功法)
光の呼吸、天地人ワーク(グランディング・センタリング・ランニングエネルギー)
- ② 感謝
- ③ ワクワク
- ④ カミと繋がるコトダマ
ハルチ ウムチ ツヅチ

以上は KEI が日頃実践して実証していることです。日頃から行うことにより、ハイヤーセルフやミナカヌシとの繋がりが深くなり、自分の潜在能力が引き出されていきます。

練功法と天地人ワークでチャクラは自然と通りますが、日頃意識してあげることで、さらに活性化されやすくなります。

クライアントさんにヒーリングとしてやってあげても喜ばれます。

この文書の無断転載複写などの行為を禁じます。© 2022 宇宙の法則エヴァンジェリスト・啓

<チャネリングは「能力」ではなく「状態」>

当てにいく技術でも、特別な人のものでもない。

“思考が静まり、感覚が開いた状態”に入れたとき、誰にでも自然に起きる。

だから練習とは

👉「受信能力を鍛える」ではなく

👉「ノイズを減らす」こと。

①【沈黙に慣れる練習】（最重要）

チャネリングが起きない最大の原因は思考過多。

練習

- 1日5分、何も“しない”
- 呼吸を数えない、誘導もしない
- 浮かぶ考えを「追わずに眺める」

📌 沈黙を怖がらなくなった瞬間、受信は始まる

②【身体感覚から入る】

高次意識は言葉より先に身体で反応する。

練習

- 手のひらに意識を向ける
- 温かさ／ピリピリ／重さを感じる
- 「感じてるな」で終わる（意味づけしない）

📌 意味を探した瞬間、チャネリングは止まる

③【質問は“短く・開く”】【重要】

<練習1>

1. Yes or No で答えられる質問を身体で感じてみよう。

例) ・私は女性（男性）です。

・私は〇〇が好きです。など

2. 簡単な質問をして答えを受け取ってみよう。

✖「私はどうすれば成功しますか？」

◎「今、必要な一歩は？」

✂ 問いの質＝受信の質

④【“役割”を手放す】

「受け取らなきゃ」

「ちゃんと降ろさなきゃ」

この責任感が最大のブロック。

チャネリングは

「やるもの」ではなく

「起きるもの」

✂ 受信しようとしていない人ほど、深く繋がる

- 高次存在は「正解」を渡さない
- 渡すのは振動・方向性・感覚
- 言葉は後付けでいい

チャネリングとは

“自分であることを、深く許す行為”

練習しすぎなくていい。

静かに、正直に、今ここにいる

それだけで、もう十分繋がってる。

<練習2>

カタカムナ音伝カードを使って練習してみましょう。

まずは、自分のハイヤーセルフと繋がります。

繋がったなと感じたら、今日のこの講座を受ける自分にハイヤーセルフからメッセージをいただくと決めてカードを一枚引きます。

出てきたカードから、ハイヤーセルフのメッセージを受け取ってください。

- ① メッセージブックを見ないで感じたメッセージ
- ② メッセージブックの言の葉から感じたメッセージ

<練習3>

階段を降りていきます。(どんどん深く自分の中に入っていく)
自分の魂の情報がある量子場アクセスします。

量子場にある情報の中で、下記の質問の答えを探してみてください。

(今ココの質問)

- 1 私の今のエネルギーは何色？
- 2 私の今の温度は？
- 3 私の身体はどこが静かですか？
- 4 今の私に流れているエネルギーは？
- 5 今日は私のどこを緩めるといい？
- 6 この瞬間、私は何と共鳴している？
- 7 今、手放していい思い込みは
- 8 私が守ろうとしているものは何？

(未来への質問)

- 9 未来のために現在の私ができることは？
- 10 私が行きたい未来は？
- 11 その未来へ行くための最初の一步は？

あなたは今、量子場で情報を得ました。
その情報を宇宙空間に金色の粒子にして飛ばしてください。
すると、アイテムが出てきます。
それは実現させるためのアイテムです。


<練習4>


二人1組でやってみましょう。相手と共有している量子場アクセスし質問をしてみましょう。

① ウォームアップ (場を合わせる)

まずは安心と同調を作る。この場があることに感謝を感じましょう。
この場のエネルギーを氣霊にしてみても身体で感じてみましょう。

- 「今、この場に流れている雰囲気は？」
- 「今、二人に共通している感覚は？」
- 「ここで一番静かなポイントは？」
- 「今、体は何を感じてる？」

 交互に答えなくて OK

 同時に感じて、あとでシェア

② 共鳴を感じる質問（基本）

「相手を読む」ではなく
“間(あいだ)”を聴く質問。

- 「今、私たちの間にあるテーマは？」
- 「この場は何を促している？」
- 「今、大切にするといい質は？」
- 「二人の共通振動はどんな感じ？」

 相手の情報を取りに行かない

③ 片方が問い、片方が受け取る

(役割を分ける)

問う側の質問例

- 「今、私が整えるといいところは？」
- 「今の私に必要な“在り方”は？」
- 「次の一步の“質”は？」

受け取る側のスタンス

- 感じたままを短く伝える
例:「温かい」「青い」「静か」

 解釈・助言は禁止

④ 深まる質問

- 「今、この人の中で動いているものは？」
- 「今、この人の奥で守られているものは？」
- 「今、表に出たがっている質は？」

→ “今ここ”限定

⑤ 声・音を使うペア質問

やり方

1. 向かい合って座る
2. 同時に、低く

「あ～～～」
と声を出す
3. 声が自然に共鳴するのを待つ
4. 終わったあとで聞く
 - 「今、どんな響きだった？」
 - 「どこが共鳴した？」
 - 「身体はどう変わった？」

言葉より体感をシェア

<練習5>

カタカムナ音伝カードを使って練習します。

- 1 テーマを決める(誰かとの関係をみましょう。
もっと子供とわかり合うには？
父は私のことをどう思っているのか？
亡くなった方からのメッセージ など。
- 2 リーディングする方は意識を綺麗な海にする。
- 3 カードを引いてもらう。
- 4 出たカードに対してのメッセージを、クライアントと共有している量子場にアクセスし感じる、クライアントに伝える。